



歩こうかい 9月例会(通算 405 回)



陶器の町 常滑をあるく

2025年9月24日(水)

天気:曇り時々晴 参加者 9名 <10,000 歩>

名鉄常滑駅…とこなめ招き猫通り…陶磁器会館…煙突のある風景…見守り猫…廻船問屋瀧田屋…

土管坂…登窯広場(昼食)…登窯…とこなめ陶の森資料館…世楽車山車藏…名鉄常滑駅



やきもの散歩道 MAP

夏季休会で3ヶ月ぶりの例会は、長く続いた猛暑も収まり快適なウォーキング日和。

名鉄常滑駅に10時集合。やきもの散歩道スタート地点・陶磁器会館までの途中、コンクリート壁に設置された約50体のユニークな招き猫が目を楽しませてくれる。



様々な招き猫を楽しみながら歩く

陶磁器会館を出て、上り下りの続く細い坂道を、風景を楽しみながらゆっくり歩き、人気の「だんご茶屋」で焼きたてのだんごを美味しいいただく。



煙突風景

どこにゃん



陶器の道

だんご茶屋

常滑焼は器以外に様々な目的に使用されていて、旧帝国ホテル・ライト館のスタレ煉瓦に使われたことは有名だが、廻船問屋瀧田屋前の坂道には役目を終えた電らん管が使われている。瀧田家の蔵はギャラリーになっていて、日本のキャリヤウーマンの先駆者「瀧田あゆち」の写真が展示されていた。土管坂を経て、登釜広場で昼食を楽しみ、展示工房館前で集合写真を撮る。



電らん管と壺の壁



土管坂



登釜広場で昼食



展示工房館前で集合写真



登釜を見学し、1Km 程離歩いてとこなめ陶の森資料館で常滑焼の歴史を学び、陶磁器会館まで戻り近くの喫茶店で歓談の後、14 時頃常滑駅から帰路に就く。



登釜



とこなめ陶の森資料館で急須を組立る

瀬木会館の双龍の陶壁画

記: 奥村正忠